

津波

警報、注意報などの種類、とるべき行動

気象庁では、津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報、津波注意報を発表します。

その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時刻」等の情報を発表します。

	予想される津波の高さ		とるべき行動	避難の範囲
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	<p><u>沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難</u>してください。</p> <p>津波は繰り返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。</p>	<p>津波ハザードマップ等で、浸水が想定される区域を確認しておきましょう。</p>
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	<p>ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！</p>	<p>また、津波の規模は様々であり、実際には浸水想定を上回る津波が襲ってくることもあるので、最大限の避難を心がけましょう。</p>
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	<p><u>海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れて</u>ください。</p> <p>津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。</p>	

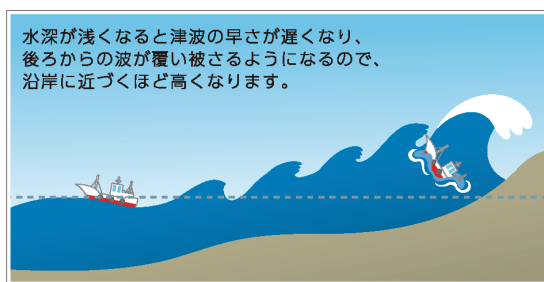
○津波警報等の発表後に沖合や沿岸で津波を観測した場合には、高さや到達時刻を発表します。

津波観測に関する情報

沿岸で観測された津波の第1波の到達時刻と押し引き、その時点までに観測された最大波の観測時刻と高さを発表します。大津波警報や津波警報が発表されている時には、観測された津波の高さを見て、これが最大だと誤解しないように、津波の高さを数値で表わさずに「観測中」と発表して、津波が到達中であることを伝えます。

沖合の津波観測に関する情報

沖合で観測された津波の第1波の観測時刻と押し引き、その時点までに観測された最大波の観測時刻と高さを発表します。また、その観測値から沿岸での第1波の推定到達時刻、最大波の推定到達時刻と推定される高さを発表します。



○何よりも津波から逃げるのが大切。避難してから最新の情報を確認しましょう。

- 海の近くで強い揺れを感じたとき、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに「より高いところ」を目指して津波から逃げましょう。
- 揺れを感じていなくても、津波警報を見たり聞いたりしたら、急いで逃げてください。
- 津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が高くなる場合があります。避難後は最新の情報を確認し、津波警報が出ている間は避難を続けてください。



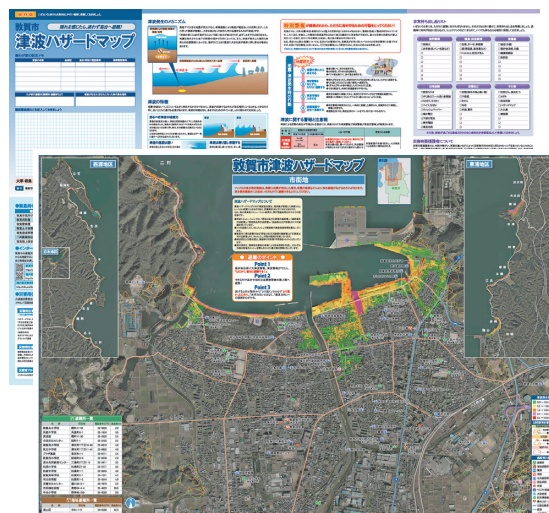
出典：リーフレット「津波防災」
(気象庁ホームページ) から抜粋

津波ハザードマップ

敦賀市では、津波による被害の防止や市民の防災意識の向上を図ることを目的に、津波の浸水域や浸水深、避難所等を掲載した「敦賀市津波ハザードマップ」を作成しました。

また、令和4年度からは、津波災害警戒区域（津波に対する警戒避難体制を特に整備すべき区域）が指定されましたので、日頃から、このマップでご自宅等の災害リスクをご確認いただき、災害時の避難行動にお役立てください。

敦賀市 津波ハザードマップ	検索
福井県 津波浸水想定	検索
福井県 津波災害警戒区域	検索



「津波災害警戒区域」と「基準水位」

●津波浸水想定

最大クラスの津波が発生した場合に想定される最大の浸水域と浸水深を、福井県知事が設定し公表するものです。

津波による浸水の危険度を広くお知らせするもので、警戒避難体制の整備などの津波防災地域づくりに関する各種取組の基礎となる情報です。

●津波災害警戒区域（イエローゾーン）

最大クラスの津波が発生した場合「住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域」で、津波から逃げるができるよう「警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域」のことです。

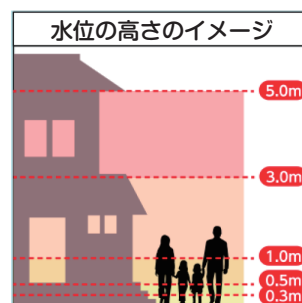
津波災害警戒区域内においては基準水位が表示されます



●津波基準水位

基準水位とは、津波の浸水深に、津波が建物等に衝突した際の水位の上昇（せき上げ高）を加えた水位であり、地盤面からの高さ（水深）で測られます。

津波から避難する上での必要な高さの目安となります。



津波フラッグ

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達も行われています。

海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

